

令和5年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 1

支出年月日	区 分		
令和5年 7月 11日	調査研究費・研修費・ 広報広聴費 ・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支 払 金 額	
スターバックスコーヒー シエスタハコダテ店		1,061円	
摘 要（品 名）	数量	単価	金 額
市民相談（不妊治療について）対応経費（内訳別紙）	1式	1,061	1,061円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

主体的市民の会 領収証 荒木明美 様

スターバックス コーヒー
シエスタハコダテ店
北海道函館市本町24-1
シエスタハコダテ
#1686 TEL 0138-36-6077

合計 1,061

現金 10,061
お釣り 9,000

但し お品物代 として

上記正に領収いたしました

010229376201 310599 2023/07/11 17:09:33



<明細>

1.1 アイスターバックス 446軽
1.1 ターキータグ 537軽
本体合計(2点) 983
(6%対象 983 消費税 76)
総合計 1,061

(参考様式 別紙2)

市民相談の概要

区 分		内 容	
市民相談の内容		女性の不妊治療について、当事者の悩み、金銭的な課題、保険適用になった以後の現状について相談を受けた。本件については、担当部局や他の当事者の方々に確認することとした。	
日 時		令和5年 7月 11日（火） 17：00 ～ 19：00	
場 所		スターバックスコーヒー シエスタハコダテ店	
対 応 者	対応議員氏名	荒木 明美	
	その他参加者	1 人	
支 出 内 訳			金 額
食糧費	飲物代金 446円＋537円＝983円（＋税78円）		1,061円
合 計			1,061円

参考様式第 1 号

令和 5 年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 2

支出年月日	区 分		
令和 5 年 7 月 1 2 日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先			支 払 金 額
ツルハドラッグ 函館桔梗店			1, 0 9 4 円
摘 要 （ 品 名 ）	数量	単価	金 額
コピー用紙	2 個	5 4 7	1, 0 9 4 円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

令 収 書
主体的市民会 荒木明美様

（うち、消費税10%対象額 1,094円 税額 99円）
但し、
として上記正に領収いたしました
¥1,094-

ツルハドラッグ 函館桔梗店
TEL:0138-34-5268

※財布等に入れ保管頂く場合、
印刷面を内側に折り返し保管してください。

2023年07月12日 リジNo:023
領収書番号:0016
売上シートNo:3510



<領収書明細>

2023年07月12日 (水) 19:35
店:001167 リジNo:023

*PPC用紙 A4 ¥1,094内
(@547 × 2個)

小計 2点 ¥1,094
(10%内税対象額 ¥1,094)
(10%内税額 ¥99)

合計 ¥1,094
お預り合計 ¥1,100
お釣り ¥6



シートNo:3510
責:9999999精算機

参考様式第1号

令和5年度 政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会 伝票番号 3

支出年月日	区 分		
令和5年 7月 14日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支 払 金 額	
函館蔦屋書店		1,650円	
摘 要（品名）	数量	単価	金 額
DX進化論	1	1,650	1,650円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 書
主体的市民の会 荒木明美様

領収日 2023年07月14日
領収書No. 00121113378
(伝票 No. 00121113378)

¥1,650-

(内 (10%) 税抜 ¥1,500- 消費税 10% ¥150-)
(内 (8%) 税抜 ¥0- 消費税 8% ¥0-)
上記消費税 150円を含みます

注) §は軽減税率 (8%) 適用商品

但し、DX進化論代として

上記正に領収いたしました 扱者 函館 蔦屋書店 0138-47-2600
北海道函館市石川町85番1号

参考様式第1号

令和5年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 4

支出年月日	区 分		
令和5年 7月 31日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先			支払金額
地方議員研究会			30,000円
摘要（品名）	数量	単価	金額
研修会受講代「基礎からわかる認知症問題」	1	15,000	15,000円
研修会受講代「基礎からわかる学校統廃合」	1	15,000	15,000円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領収証

2023年 7月 31日

主体的市民の会 荒木明美様

★ ￥30,000-
但 7/31 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区東田町2-2-2

大阪駅前第2ビル2F 2F 2F 2F

TEL 050-6868-9674

(参考様式 別紙 1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分		内 容
会議等の名称		「基礎からわかる認知症問題」「基礎からわかる学校統廃合」
会議等の目的		上記の2講座を受講することによって、認知症および学校統廃合について、基本的な理解を深めるとともに、他市での実践例について学ぶことで、当市におけるそれらの政策・施策の妥当性を判断するに資する知識を得ることを目的とする。 【講師】 宮本正一氏 (元寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表)
日 時		令和5年7月31日(月) 10:00~12:30、14:00~16:30
場 所		ホテルサンシティ函館
出 席 者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	上記のとおり
	その他参加者	3人(10時~)、12人(14時~)
支 出 内 訳		金 額
参加費	15,000円×2(講座)	30,000円
合 計		30,000円

地方議員研究会

先輩議員とは違う 視点

議員20年の経験から語る 基礎講座



7/11^火
in
博多

10:00 ~ 12:30

基礎からわかる認知症問題

- ・脳の正体をまず理解しよう
- ・アルツハイマーと認知症の違いは?
- ・症状別の認知症対策
- ・議員が押さえない介護保険制度
- ・あなたが認知症になったら?と考える大事さ
- ・認知症予防について提言

14:00 ~ 16:30

基礎からわかる学校統廃合

- ・なぜ統廃合の議論か?をみんな間違えている
- ・学校の適正規模と適正配置
- ・少子化に対応した活力ある学校教育
- ・寝屋川市での統廃合事例を議員目線で時系列で学ぶ
- ・廃校活用の官民連携事例
- ・市民の立場と議員の仕事を混同しない考え方

7/31^月
in
函館

7/12^水
in
博多

10:00 ~ 12:30

10年目までの議員向け特別セミナー①

- ・初当選議員が失敗するポイント
- ・知識がない議員の発言は誰も聞かない
- ・議会のルールに翻弄される
- ・質問する際におさえるポイント
- ・大学教授や、先輩議員に質問の仕方を訊くと必ず失敗するわけ

14:00 ~ 16:30

10年目までの議員向け特別セミナー②

- ・20年の経験から見る、議員と職員の付き合い方
- ・議員と議会の権限の再確認
- ・質問のための情報収集4つのノウハウ
- ・何故、あなたの質問に執行部は答えないか
- ・2000人以上にセミナーで伝授した、役所の答弁への切り返し方

8/1^火
in
函館

講師

みやもと しょういち
宮本 正一

元寝屋川市議会議員、
日本公共経営研究所代表、
吉野町役場政策アドバイザー

講師プロフィール

1967年大阪府寝屋川市生まれ。ボストン・ウェントワース工科大学卒業後、神戸大学経営大学院でMBA(経営学修士)、大阪市立大学大学院で医学博士号を取得。

政治略歴

平成7年に27歳で市議会議員に無所属で当選後、5期20年間務める。第54代寝屋川市議会議員。現在、日本公共経営研究所代表、同志社大学生命医科学部研究員、奈良県吉野町役場政策アドバイザー

↑ FAX 050-6868-9679 ↑

お申込みは  FAX または  メール にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

 メール申込み方法

mail@chihogiken.or.jp



FAX申込み書

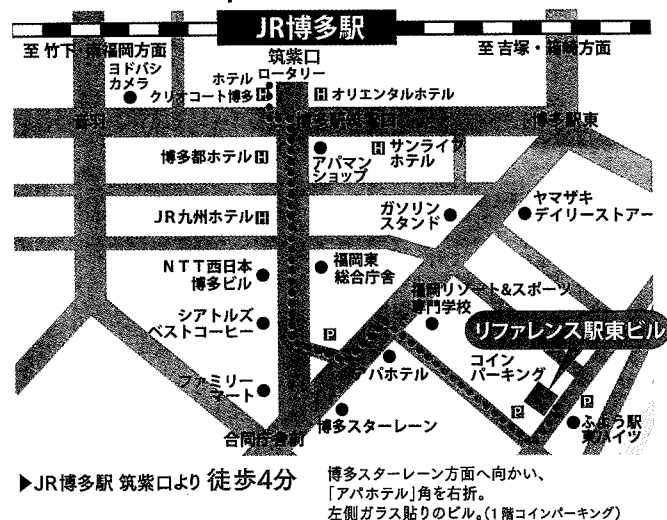
申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ ☒ チェックください。

in 博多	
7月11日 (火曜日)	10:00~12:30 ☐ 基礎からわかる認知症問題
	14:00~16:30 ☐ 基礎からわかる学校統廃合
7月12日 (水曜日)	10:00~12:30 ☐ 10年目までの議員向け 特別セミナー1
	14:00~16:30 ☐ 10年目までの議員向け 特別セミナー2

in 函館	
7月31日 (月曜日)	10:00~12:30 ☐ 基礎からわかる認知症問題
	14:00~16:30 ☐ 基礎からわかる学校統廃合
8月1日 (火曜日)	10:00~12:30 ☐ 10年目までの議員向け 特別セミナー1
	14:00~16:30 ☐ 10年目までの議員向け 特別セミナー2

お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期 目)
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
領収証 宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
会場の参加を希望せず、 郵送サービスでのお申込みの方は チェックしてください		☐ 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。 必ず欠席される方のみチェックしてください。	
郵送先の住所 ※郵送希望の方は ご記入ください		郵便 番号 (-)	

開催場所 in 博多
リファレンス 駅東ビル
 4講座 | 〒812-0013 福岡市
 同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14



開催場所 in 函館
ホテルサンシティ函館
 4講座 | 〒040-0035
 同場所 | 北海道函館市松風町13-14



受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 050-6868-9678

FAX 050-6868-9679

メール mail@chihogiken.or.jp

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

基礎から分かる認知症基礎問題 参加報告・所見

主体的市民の会 荒木明美

日時：令和 5 年 7 月 31 日(月) 10:00～12:30

会場：ホテルサンシティ函館

プログラム：・脳の正体をまず理解しよう ・アルツハイマーと認知症の違いは？ ・症状別の認知症対策 ・議員が押さえない介護保険制度 ・あなたが認知症になったら？と考える大事さ ・認知症予防について提言

講師：宮本 正一氏 （元寝屋川市議会議員、日本公共経営研究所代表）

◎そもそもアルツハイマーとは

脳の正体について（脳の原動力、各部位の機能等）、神経伝達物質と病気の関係。

◎認知症はどんな病気

認知症は症状で、アルツハイマーは病名。認知症の主な分類と基本カルテ。

◎介護保険制度

介護保険法、介護保険制度・介護施設の概要、介護サービスの種類、地域包括ケアシステム。

◎認知症対策基本法とこれからの認知症への取組み

新オレンジプラン、認知症になる準備、認知症の予防

◎認知症問題の取り上げ方

2012 年の認知症患者人口が 462 万人（高齢者人口の 7 人に 1 人）に対して、2025 年は 700 万人（5 人に 1 人）と言われている。まずこの数字を頭に入れるように言われる。わずか 13 年でこれだけ増えるということは介護者や施設など社会全体の課題が頭をよぎると同時に、確かに自分の身内や身近な人でも増えていることを思い出した。講師から「あなたが認知症になったらどのように扱って欲しいですか？」と参加者全員に問われたが、そんなことは考えていなかった。他にも、講師の問いかけは自分事として捉えることでより理解が進むということを様々な方向から分かせているようであった。自分とは切り離して、社会における課題の一つとしてどんな対応をすればよいかを考えても絵に描いた餅なのだと講義の途中で理解した。それをベースに日本社会全体を考えた時、75 歳以上の高齢者数が急速に増加すること、人口減少する一方で、75 歳以上の人口だけは 2060 年に向けて減らない（むしろ増える）という国勢調査と将来推計人口を合わせたグラフを見るとこの一枚が日本の縮図になっていることが分かる。どんどん支える人口が減る中で 75 歳以上人口だけが増え続ける社会でどうやって認知症の人をケアするのか、これはこの 10 年の話ではなくしばらく続く（そして人口は減り続ける）ことを前提に、国であれば介護保険料と介護費用、地方自治体であれば介護人材の確保や市民全体の認知症に対する理解やサポーター養成、居場所作り、予防視点での早期診断等について先々を考えて計画を立てておく必要があると感じた。

基礎から分かる学校統廃合問題 参加報告・所見

主体的市民の会 荒木明美

日時：令和 5 年 7 月 31 日(月) 14:00～16:30

会場：ホテルサンシティ函館

プログラム：・なぜ統廃合の議論か？をみんな間違えている ・学校の適正規模と適正配置
・少子化に対応した活力ある学校教育 ・寝屋川市での統廃合事例を議員目線で時系列で学ぶ
・廃校活用の官民連携事例 ・市民の立場と議員の仕事を混同しない考え方

講師：宮本 正一氏 （元寝屋川市議会議員、日本公共経営研究所代表）

◎我が国が直面する学校統廃合

通知から知る文部科学省のスタンス、新教育委員会制度、まち・ひと・しごと創生法

◎地元の学校がなくなる！その時の議員としての関わり方

寝屋川市の学校統廃合、廃校の官民連携の事例分類

学校統廃合については、2015 年 1 月に文部科学省から各教育委員会に出された通知（公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引）が指針となっている。その中で、「小・中学校では一定の集団規模が確保されていることが望まれる」一方で、家庭や地域の子供育成機能の低下や少子化等を背景として「学校の小規模化に伴う教育上の諸課題がこれまで以上に顕在化することが懸念」されている。各市町村では、活力ある学校づくりが求められており、学校統合により魅力ある学校づくりを行う場合、小規模校のデメリットの克服を図りつつ学校の存続を選択する場合等の複数の選択があるとしている。これが大前提。函館市でもよく答弁であげられる「通学距離は小学校 4km、中学校 6km 以内」や学級数の基準については絶対ではないこともわかった（閣議決定などから）。経済財政運営と改革の基本方針 2014（閣議決定）では「学校規模の適正化に向けて、距離等に基づく学校統廃合の指針について、地域の実状も踏まえつつ見直しを進める」となっている。要は全国一律のルールではなく「活力ある学校づくり」というゴールに向けて各地域がそれぞれ考えて対応すべきとしたのだと理解した。但し、数字を見ると、公立小学校の児童数が昭和 33 年当時で約 1340 万人だったのがその後減り、昭和 56 年に約 1182 万人と盛り返したものの、その後は減少の一途で平成 25 年は約 656 万人。対して、学校数は昭和 32 年に 26,755 校に対して平成 25 年は 20,836 校と減り幅は児童数に比べて少ない。中学校も同傾向。そんな中で積極的に統廃合、休校、廃校利用等をしている事例を知り、中でも廃校利用については、直営や無償賃貸、有償賃貸、売却、PFI 方式とそれぞれの事例を学んだことで函館市内ではどの方式が合いそうかという想定を立てられた。まち・ひと・しごと創生総合戦略の中でも財政措置が書かれているので、教育委員会と市長部局が一緒になって取り組むべき課題であること、またその仕組みについて学ぶことができた。

参考様式第1号

令和5年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 5

支出年月日	区 分		
令和5年 9月 12日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先	支 払 金 額		
株式会社サンテックス	42,240円		
摘 要（品名）	数量	単価	金 額
プリンタトナー代（ブラック）	1	7,800	7,800円
プリンタトナー代（シアン、マゼンタ、イエロー）	各1	10200	30,600円
消費税	—	—	3,840円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 証

№ 03138

主体的市民の会 荒木明美 様

2023年 9月 12日

ご入金種別	金額	百	十	万	千	百	十	円	収 入 印 紙
現金 ￥42240			4	2	2	4	0		
小切手 ￥	但し トナー代として								
銀行 振込 ￥	上記金額正に領収致しました								
相 殺 ￥									
約 手 ￥									
為 手 ￥									

※領収責任者及び取扱者印ないものは無効です

SUNTEX
株式会社 サンテックス
〒041-0844
函館市川原町7番5号
TEL (0138) 84-8200

取扱者印

参考様式第1号

令和5年度 政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会 伝票番号 6

支出年月日	区 分		
令和5年 9月 22日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支 払 金 額	
函館蔦屋書店		1,936円	
摘 要（品名）	数量	単価	金 額
未来の年表	1	924	924円
未来の年表 業界大変化	1	1,012	1,012円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 書
主体的市民の会 若木明美 様
領収日 2023年09月22日
領収書No. 0018675238
(伝票 No. 0018675238)
¥1,936-
(内 (10%) 税抜 ¥1,760- 消費税 10% ¥176-)
(内 (8%) 税抜 ¥0- 消費税 8% ¥0-)
上記消費税 176円を含みます
注) § は軽減税率 (8%) 適用商品
但し、未来の年表・未来の年表 業界大変化
上記正に領収いたしました 抜者
函館 蔦屋書店 0138-47-2600
北海道函館市石川町85番1号
登録番号 T2120001077107

参考様式第2号

令和5年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 7

旅行承認年月日		支払年月日		区 分
令和5年 9月 12日		令和5年 10月 11日		・調査研究費 ・研修費
	氏 名	金 額		受領年月日
1	荒木 明美	27,830円		5年10月11日
2				年 月 日
3				年 月 日
4				年 月 日
5				年 月 日
支払金額合計		27,830円		
旅行の目的 北海道市議会議長会 道南支部議員研修会参加のため。				
用務地 北海道伊達市				
旅 行 の 行 程		旅費の内訳（1人当たり）		
10/12	函館→伊達紋別	路線バス, 私鉄		
10/13	伊達紋別→函館	J R		11,830円
/		航空賃		
/		日 当		6,000円
/		宿泊費		10,000円
/		参加費		
/		その他		
		合 計		27,830円

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

領 収 証 (RECEIPT)		No D 001384-37																											
(印 紙)	ご氏名 主幹的市民の会 荒木 明美 様																												
クレジットカードの場合 は不要	金額	億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 7 1 1 8 3 0																											
ただし ① J R 券 2. 定期券 3. その他 ()																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>現 金</td> <td>☒</td> <td>¥</td> </tr> <tr> <td>クレジットカード</td> <td>☐</td> <td>¥</td> </tr> <tr> <td>カード会社名</td> <td colspan="2"> 日専連 JCB VISA UC DC MASTER その他 () </td> </tr> <tr> <td>旅行券</td> <td>☐</td> <td>¥</td> </tr> <tr> <td>銀行振込</td> <td>☐</td> <td>¥</td> </tr> <tr> <td>消費税率</td> <td>☒</td> <td>8% ¥</td> </tr> <tr> <td>税込金額</td> <td>☒</td> <td>10% ¥</td> </tr> <tr> <td>消費税額</td> <td>☐</td> <td>8% ¥</td> </tr> <tr> <td></td> <td>☐</td> <td>10% ¥</td> </tr> </table>		現 金	☒	¥	クレジットカード	☐	¥	カード会社名	日専連 JCB VISA UC DC MASTER その他 ()		旅行券	☐	¥	銀行振込	☐	¥	消費税率	☒	8% ¥	税込金額	☒	10% ¥	消費税額	☐	8% ¥		☐	10% ¥	上記の金額領収致しました。 2023 年 10 月 11 日 (注) 金額を訂正したもの、取扱者印又はサインのないものは、無効でございます。 登録番号 T4430001022657 北海道旅客鉄道株式会社 Hokkaido Railway Co., Ltd. 〒060-8644 札幌市中央区北11条 5 丁目 1 番 1 号 発行箇所 函 野 函 野
現 金	☒	¥																											
クレジットカード	☐	¥																											
カード会社名	日専連 JCB VISA UC DC MASTER その他 ()																												
旅行券	☐	¥																											
銀行振込	☐	¥																											
消費税率	☒	8% ¥																											
税込金額	☒	10% ¥																											
消費税額	☐	8% ¥																											
	☐	10% ¥																											

領 収 証		00082							
主幹的市民の会 荒木 明美 殿		2023 年 10 月 12 日							
金額	百万 千 円 7 1 0 0 0 0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 10%;">内 訳</td> <td style="width: 40%;">現 金</td> <td>¥ 10,000 -</td> </tr> <tr> <td>カ ー ド</td> <td>¥</td> </tr> <tr> <td></td> <td>¥</td> </tr> </table>	内 訳	現 金	¥ 10,000 -	カ ー ド	¥		¥
内 訳	現 金	¥ 10,000 -							
	カ ー ド	¥							
		¥							
収入印紙	《金額(税込)》 8% ¥ 10% ¥ 9700- 《消費税額等》 8% ¥ 10% ¥ 881-	野口観光グループ きたゆき 森 野 代表取締役社長 野 函 野 北海道伊達市大滝区北郷 30-7 ナビダイヤル 05(0)426544 登録番号 T7430001057535							
但し 宿泊代 と 12	注. 本証に社印及び取扱者印なきものは無効とします。 上記金額正に領収致しました。	係 印							

(参考様式 別紙 1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	北海道市議会議長会 道南支部議員研修会	
会議等の目的	北海道市議会議長会道南支部（函館市・室蘭市・苫小牧市・登別市・伊達市・北斗市）が持ち回りで実施している研修会で、地方議員が知るべきテーマについて講演を聞く。 【講師】 医療法人社団倭会高齢者福祉部門事業本部地域連携推進室室長 奥出敦彦氏、NPO法人ごちゃまぜの街をつくる会理事長 藤田美智代氏、株式会社ライフアップ小多機癒庵所長 波方元希氏	
日 時	令和5年10月12日（木）15:00～17:00	
場 所	きたゆざわ 森のソラニワ	
出 席 者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	上記のとおり
	その他参加者	3人（10時～）、12人（14時～）
支 出 内 訳		金 額
旅費	11,830円×1人=11,830円	11,830円
宿泊費	10,000円×1人=10,000円	10,000円
日当	3,000円×2日=6,000円	6,000円
合 計		27,830円

出張報告書

令和5年 10月 16日

主体的市民の会 荒木明美 様

出張者氏名 荒木 明美

下記のとおり出張したので報告します。

記

1 出張期間	令和5年 10月 12日 ~ 令和5年 10月 13日 (2日間)
2 用務地	① 10月 12日 北海道 伊達 市・町
	② 月 日 市・町
	③ 月 日 市・町
	④ 月 日 市・町
3 出張概要	北海道市議会議長会道南支部 研修会参加 日時：令和5年10月12日(木) 15:00~17:00 場所：きたゆざわ 森のソラニワ 主催：北海道市議会議長会道南支部
4 所見	別紙。
備考	

令和5年度 政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会		伝票番号 8	
支出年月日	区 分		
令和5年 11月 10日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支 払 金 額	
函館蔦屋書店		3,960円	
摘 要（品名）	数量	単価	金 額
EBPM エビデンスに基づく政策形成の導入と実践	1	3,960	3,960円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 書		領収日 2023年11月10日	
主体的市民の会 若木明様		領収書No. 0027887240	
¥3,960-		(伝票 No. 0027887240)	
(内 (10%) 税抜	¥3,600-	消費税 10%	¥360-
(内 (8%) 税抜	¥0-	消費税 8%	¥0-
上記消費税		360円を含みます	
注) §は軽減税率 (8%) 適用商品			
但し、EBPM エビデンスに基づく政策形成の導入と実践			
上記正に領収いたしました		扱者	
函館 蔦屋書店		0138-47-2600	
北海道函館市石川町85番1号		登録番号 T2120001077107	

令和5年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 9

旅行承認年月日		支払年月日		区 分
令和5年 11月 15日		令和5年 11月 17日		調査研究費 ・研修費
	氏 名	金 額	受領年月日	
1	荒木 明美	50,990円	5年11月17日	
2			年 月 日	
3			年 月 日	
4			年 月 日	
5			年 月 日	
支払金額合計		50,990円		
旅行の目的 大阪府泉大津市役所訪問（市長、および特定施策についての調査）、大阪府 大阪市のあいりん地区視察のため。				
用務地 大阪府泉大津市、大阪市				
旅 行 の 行 程		旅費の内訳（1人当たり）		
1/14	函館→泉大津	路線バス, 私鉄	2,920円	
1/15	泉大津→大阪	J R	内訳別紙	
1/16	大阪→函館	航空賃	21,780円	
/		日 当	9,000円	
/		宿泊費	17,290円	
/		参加費		
/		その他		
		合 計	50,990円	

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

バス、鉄道賃 内訳

1月14日 函館駅→函館空港（バス） 310 円
伊丹空港→なんば駅（バス） 650 円
なんば駅→泉大津駅（南海電鉄） 490 円
1月15日 泉大津駅→新今宮駅（南海電鉄） 420 円
新今宮駅→新大阪駅（J R） 230 円
1月16日 新大阪駅→伊丹空港（バス） 510 円
函館空港→函館駅（バス） 310 円

合計 2,920 円

Customer Copy

各種代金お支払い 払込受領証 (お客様控え)

受付日 2023年11月17日 時間 11時41分 お支払い金額 21,780円
函館東雲

ANA (全日本空輸株式会社)

荒木明美

お客様氏名
下記予約を承
下記時刻出発 区間 便名
01/14 ANA746 函館 -伊丹

全1名 全2旅程分の金額です。

出発時刻 1320 01/16 ANA745 伊丹 -函館 出発時刻 1105

お支払い後の返金は当店で受けできません。お支払い内容、領収書に関しては下記へお問い合わせください。
お問い合わせ先： 会費専用デスク 電話： 0570-029-767

収納代行会社
フェルネット株式会社

申込No: 2674373214209495

この明細書は大切に保管してください。

受付時間: 08:00-20:00

領収書

阪急観光バス株式会社
領収年月日 2024年 1月16日
購入商品 バス乗車券類 Bus Ticket
2024年 1月16日 (X) 08:59 002号機

¥510-

上記金額を領収いたしました

阪急観光バス株式会社
大阪府豊中市蛍池西町2丁目17-3

レム新大阪

領収書

お部屋番号: 1608

お名前 主体的市民の会 荒木明美 様
日付 2024/01/15 15:37

金額 ¥9,820

(内消費税等 ¥883)
(内宿泊税等 ¥100)
現金にて領収いたしました。

レム新大阪
〒532-0003
大阪市淀川区宮原1-1-1
TEL 06-7668-0606

印紙税申告納

付につき大淀

税務署承認済

阪急阪神ホテルズ

作成地
大阪市北区芝田1丁目16番1号
登録番号 T6120001110689

取引番号: 001003P011529122

お名前 : アキ アキ様
人数 : 1
宿泊期間 : 2024/01/15 - 2024/01/16

明細書

お部屋番号: 1608

お名前 : アキ アキ様
人数 : 1
宿泊期間 : 2024/01/15 - 2024/01/16

日付	科目名 / 料金	
2024/01/15	#ご入金*	-¥9,820
2024/01/15	込タプラン	¥9,720
2024/01/15	#宿泊税	¥100

ご利用金額 ¥9,820

お支払内訳
現金 ¥9,820

(10%対象 ¥9,720 内 消費税 ¥883)
(宿泊税 ¥100)

非課税対象

レム新大阪
〒532-0003
大阪市淀川区宮原1-1-1
TEL 06-7668-0606

取引番号: 001003P011529122 2024/01/15 15:37

お 勘 定 書
STATEMENT



関空泉大津ワシントンホテル

KANKU IZUMIOTSU WASHINGTON HOTEL

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町5-1

Tel:0725-20-1111 Fax:0725-31-1313

お部屋番号 ROOM	お名前 NAME (Mr. Mrs. Miss)					
1008	主体的市民の会 荒木 明美 様					
ご到着 ARRIVAL	ご出発 DEPARTURE	発行日 BILL ISSUED	大人 ADULT	小人 CHILD	幼児 INFANT	PAGE
2024/01/14	2024/01/15	2024/01/15	1			1

日 付 DATE	部屋 ROOM	摘 要 EXPLANATION	金 額 AMOUNT	消 費 税 CON. TAX	お 支 払 CREDIT
01/14		預り金 宿泊料	7,470		7,470
小 計 SUB TOTAL			7,470		7,470

請求先 CHARGE TO

ご請求金額 TOTAL BALANCE	0
------------------------	---

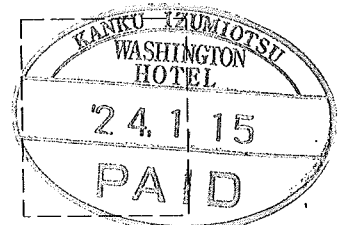
(10% 対象 7,470
内消費税 679)

ご署名 SIGNATURE

BILL No. 2240100959011-0
担当 CASHIER 145 PD

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
伝票等につきましては、すでにお渡し済みでございますので再発行致しかねます。

Thank you. May we have the pleasure of serving you again.



搭乗証明書

WEB 90f6b06871-131737-0-1

表示日 2024年04月11日(木)

搭乗者

アラキ アケミ様

搭乗日

2024年01月14日(日)

航空会社

ANA

便名

746

区間

函館 - 大阪(伊丹)

AIRPORT CODE:HKD-ITM

FARE TYPE CODE:SV55M

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

搭乗証明書

WEB 90f6b06871-131752-0-2

表示日 2024年04月11日(木)

搭乗者 アラキ アケミ様

搭乗日 2024年01月16日(火)

航空会社 ANA

便名 745

区間 大阪(伊丹) - 函館

AIRPORT CODE:ITM-HKD

FARE TYPE CODE:SV55M

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

ANA/全日本空輸株式会社
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

出張報告書

令和6年 1月 23日

主体的市民の会 荒木明美 様

出張者氏名 荒木 明美

下記のとおり出張したので報告します。

記

1 出張期間	令和6年 1月 14日 ~ 令和6年 1月 16日 (3日間)
2 用務地	① 1月 15日 大阪府 泉大津 市・町
	② 1月 15日 大阪府 大阪 市・町
	③ 月 日 市・町
	④ 月 日 市・町
3 出張概要	大阪府泉大津市役所訪問 日時：令和6年1月15日(月) 10:00~11:00 業務改善 11:00~12:00 セーフコミュニティ、安心安全のまちづくり 13:00~14:30 市長との懇談 場所：泉大津市役所 上記の他、泉大津市シーパスパーク(公園)、シープラ(市立図書館)の視察 大阪府大阪市西成区(あいりん地区)視察 日時：令和6年1月15日(月) 17:00~18:00 あいりん地区視察
4 所見	別紙。
備考	

大阪府泉大津市・大阪市視察

主体的市民の会 荒木明美

日時：令和6年1月15日(月)

- ① 9:20～9:40 SHEEPATH PARK（シーパスパーク）：複合型の公園 視察
- ② 10:00～11:00 業務改革推進プロジェクト
- ③ 11:00～12:00 セーフコミュニティ、安心安全のまちづくり
- ④ 13:00～14:30 泉大津市長との懇談
- ⑤ 14:50～15:20 SHEEPLA（シープラ）：泉大津市立図書館 視察
- ⑥ 17:00～18:00 大阪市西成区（あいりん地区）視察

会場：SHEEPATH PARK（シーパスパーク）（上記①）、泉大津市役所（②～④）、SHEEPLA（シープラ）（⑤）、大阪市西成区（あいりん地区）（⑥）

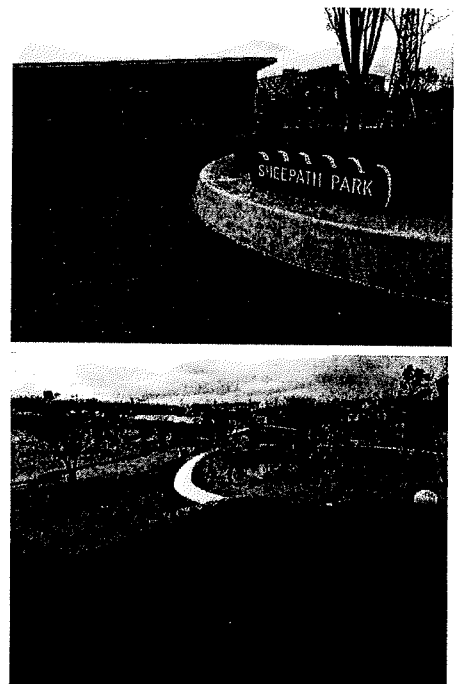
面談者：②泉大津市政策推進課 野村課長 ③泉大津市危機管理課 政務危機管理監、田村課長 ④泉大津市 南出市長

目的：泉大津市は市長が有名で、「健康」について力を入れている市。気になっている分野（上記②③⑥）と共に市長が考えるまちづくり、市の運営について学ぶために視察へ行った。

所見：

① SHEEPATH PARK

2023年6月に泉大津市にオープンした公園で、面積約3.5ha。新しい公園らしく、広場の他に、すりばちシアター（ステージがあり、映画や舞台鑑賞可能。地元の吹奏楽の演奏会なども開かれる）、シアターの前は原っぱになっていて、そのまま座ったり、椅子を持ってきて座るなど自由に過ごせる空間が広がっている。5.7mの山「シーパス山」は滑り台のようになっていて、普段は子ども達が芝すべりを楽しんでいるとのこと。その横には水遊びや井戸水をくみあげて泥んこ遊びができる泥んこ広場もある。他には、飲食コンテナ・物販コンテナ、市民農園、来春にはオーガニックレストランができる予定。遊具などが揃った公園ではなく、どの年代も楽しめるような公園のように感じた。貸出品がたくさんあるのが



新鮮に感じた。函館にも冬には積雪しても遊べるような作りになっているこのような公園があればと感じた。

② 業務改革推進プロジェクト

泉大津市でおこなっている業務改革推進プロジェクトは、業務の効率化を推進し市民サービスの向上を目指すことを目的としている。このプロジェクトを実施するにあたり、アビームコンサルティングに外注して、対象となる市役所 12 課の業務プロセス・業務量等を可視化して課題を抽出し、その改善策について成果物（報告書）を得た。働き方改革の推進に向けた業務改革のためには、既存事業の可視化が必要ということで、まずその部分を内製ではなく第三者にしっかりと把握と分析してもらったところは良いと感じた。担当課長からは全庁的に理解を得てプロジェクトを推進するために取り組んだこと、報告書の内容及びヒアリングや業務量の洗い出しをする際の苦労点などを聞いた。

③ セーフコミュニティ・安心安全のまちづくり

泉大津市ではセーフコミュニティを導入して令和 3 年 10 月までは活動をしていたが、その後「安全・安心なまちづくり連携活動」に名称を変更した。私はこれまで京都府亀岡市へ行きセーフコミュニティ導入の様子を視察したり、他都市では再認証のための報告の場を調査するなどしてきたが、途中でやめた自治体の話を聞いたことがなかったのでぜひこれまでの経過ややめた理由などを知りたく質問し納得できる回答を得た。現在泉大津市が力を入れているのは「安全・安心なまちづくり」の一環としての防災。様々な取組みについて説明を受けたがちょうど前日に私が宿泊したホテルで「乳幼児・妊産婦避難所お泊まり体験会」を実施していたこともあり、この取組みについて詳しく説明を受けた。市長と危機管理監が市の課題や問題点を共有しており、普段と同じように子育て、育児、妊娠生活を継続できるためには何をすればよいかというところから出発したこの体験会は継続して実施され（改善もされていた）、報道にも取り上げられており防災意識が高まるだけでなく体験によっていざ災害時になったときに困らないような取組みであると感じた。

④ 泉大津市長との懇談

報道やWeb上での言動を知って、すごい市長だと感じていたが、実際に南出市長にお会いすることができてその驚きの根っこや裏側にある思いを知り圧倒された。泉大津市は「健康づくり・健康寿命延伸」に力を入れており、それが一過性又は「点」で終わるような取組みではなく、至る所で（市役所に一步踏み入れて置かれているチラシ類を見ても、エレベーター前に貼ってある健康に関するのポスターを見ても）取り組んでいることを感じられた。例えば、学校給食に取り入



れている多くの栄養素を含んだ金芽米は、全国初のマタニティ応援プロジェクトとして妊婦さんに提供されたり、その金芽米を確保するために全国3ヶ所（北海道は旭川と）包括連携協定を締結している。それにより米の保管・精米加工・流通の新たな仕組みを作っている。その他にも、健康状態の見える化、感染症・ワクチン対策、アシユビ運動（写真の市長足元がその運動の表れ）など、あらゆる方向から施策を展開しており、その根底には決してぶれないしっかりした軸があった。流山市の井崎市長にお会いした時も刺激的だったが、南出市長は今までお会いした首長さん達とも違う新感覚の市長だった。

⑤ SHEEPLA（泉大津市立図書館）

2021年9月に開館した泉大津市立図書館。南海泉大津駅から徒歩1分の商業施設内に位置し、読書量日本一を目指す市の教育政策の目玉として計画・作られた図書館。図書館の中には泉大津市の歴史や特徴（毛布日本一のまち）が分かるような展示、市内で作られている商品の展示・販売などもある。書棚のすぐ横には会議室がいくつもあった。館内では飲物が飲めて、一部のエリアは食事もOKとのこと。ワンフロアに雑誌、ビジネス書、文学書、児童書、あらゆる本が揃っており、子ども達が飽きずにいられるような隠れ場所コーナーもある。またオープンスペースでは運動や講演会などのイベントでも使用されており、毎日のように何か実施されている。利用者目線で作られていること、ルール、ルールと規則縛りをあまり感じない雰囲気だったのでゆったりと本を楽しめる空間のように見え、実際に来ている方々も単独の椅子、テーブルのところの椅子、ソファなど思い思いのところで読んでいた。大規模で蔵書も多い印象はなかったが、スタッフの方々のアイデアや努力により気軽に立ち寄れる場所になっているような印象を持った。



⑥ 大阪市西成区（あいりん地区）視察

西成のあいりん地区は大阪に来たらぜひ行きたいところであった。古くは西成暴動があったところで、日雇労働の方が集まる街、しかし90年代から不況や機械化により失業によるホームレス化も進み、現在では当時労働者として働いていた世代が高齢化を迎えて福祉に頼る人も多いということは報道や情報から知っていた。今現在の様子を実際に歩いて知りたいと思い、今回泉大津市長へおつなぎくださった方にこちらも案内していただいた。動

物園前駅を降り、線路沿いに歩き、左手には飛田新地。このエリアで有名なスーパーマーケットに入った。昔の暴動があった頃のイメージとは異なり、今は高齢化が進み福祉の施設が多く見られた。三角公園、西成警察署、あいりん労働福祉センター、今現在の職安など、本や記事でしか知らなかったところを実際に歩くことができた。途中では幾人もの人達とすれ違ったが勢いのある人は少なく目線が合わない人もいた。福祉関係の事務所やホテル、簡易宿泊所などは建物の看板や貼っているものからどういう営業形態か推測することができた。行政がテコ入れした部分はよく分かり、おそらく衛生的にも安全面においても向上したのだと思う。逆に昔のまま残っている部分が目立っていた。何とも言葉にしがたい感情が湧き上がるということは最近なかったが、あいりん地区を回る中では終始ピリピリした緊張感と共にそのような感情が湧き上がってきた。百聞は一見にしかずであると感じた。



令和5年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 10

支出年月日	区 分		
令和5年 11月 22日	調査研究費・研修費・ 広報広聴費 ・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先		支 払 金 額	
サン・リフレ函館		1, 440円	
摘 要（品名）	数量	単価	金 額
活動報告会会場費（サン・リフレ函館 中会議室）	1式	1, 440	1, 440円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

領 収 書

No. 1769

住所	氏名 (団体名)			年度	許可番号	科 目
				令和5年度	1802	勤労者総合福祉センター利用料
	区 分	金 額				
基本利用料金		円				
超過利用料金		円				
附属設備等利用料金		円				
利用料金合計		円				
(内 消費税)		円				
税率10%対象額		円				
消費税額		円				
備考						
取扱者印						
上記の料金を受領いたしました。						
令和 年 月 日						
公益社団法人 函館市シルバー人材センター ⑤						
登録番号：T3440005002283						
受領印のないものは無効です。領収書の再発行は致しません。						

(参考様式 別紙 1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	荒木あけみと語る会	
会議等の目的	議員活動について報告することと、参加された市民の皆様からの市政や活動に対するご質問やご意見をいただくことを目的とする。	
日 時	令和6年1月28日（日） 10:30～11:30	
場 所	サン・リフレ函館	
出 席 者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	20人
支 出 内 訳		金 額
会場費	1,440円×1式=1,440円	1,440円
合 計		1,440円

活動報告会の会議概要

荒木あけみと語る会

下記の通り、開催いたします。是非ご参加ください！

荒木あけみと語る会

日時：2024年1月28日(日)10時半～11時半
会場：サン・リフレ函館(大森町 2-14)
申込不要、参加無料、入退室自由。
荒木からの議員活動報告と皆様からご質問・ご意見をいただく会です



実際の様子

